

不適切な投稿について

インターネットには日々さまざまな文章や写真、動画などが投稿されていますが、中には不適切なものもあります。軽い気持ちで行った不適切な投稿が大きな問題に発展してしまうケースもあり、注意が必要です。

インターネット上の不適切な投稿の例

インターネット上の不適切な投稿にはどのようなものがあるのでしょうか。以下に例を紹介します。

- ・ 公共の場で迷惑行為や危険行為をしているもの
- ・ 立ち入り禁止場所や撮影禁止場所で撮影したもの
- ・ 未成年者の飲酒や喫煙が疑われるもの



- ・ 犯行を予告したもの



A男
@xxxxxx

駅に爆弾をしかけました。
 〇月〇日の〇時頃、爆破します。

- ・ 性的な要素を含むもの



- ・ 授業中に撮影したもの



不適切な投稿をすると、こんなことに……

インターネットに不適切な投稿をすると、投稿を見た人たちから非難のコメントが殺到することがあります。これが「炎上」と呼ばれるものです。

「炎上」すると、次は投稿者の個人特定がはじまります。インターネットには、不適切な投稿をした人をこらしめる目的や、おもしろ半分て投稿者の個人情報を探っていく人がいるのです。

個人特定されると、まとめサイトなどに、問題の投稿と個人情報がはりつけられていきます。こうした情報をあとからすべて削除することは難しく、インターネット上に情報がずっと残り続けることになってしまいます。残り続けたそれらの情報が、進学や就職に不利に働くなど、将来に悪影響を及ぼすこともありますので、よく考えて投稿することが必要です。(※犯行予告の投稿など、多くの人に迷惑をかけてしまうものに関しては、罪に問われたり、損害賠償を請求されたりすることもあります。また、投稿するしないに関わらず、迷惑行為や法に触れる行為は絶対にしてはいけません。)



不適切投稿まとめ

線路内進入

〇〇県〇〇学校

□□ A子



不適切な投稿は、進学や就職など、将来にまで悪影響を及ぼす可能性があります。インターネットに投稿する前に、不適切なものが含まれていないか、必ず確認しましょう。